

Nishiaizu 2019 10.15



震災復興のシンボルとしてポスターに！

復興庁
新たなステージ 復興・再生へ

福島県のお米が 学校給食に！

**安心
安全**
全量・全袋
検査済み！

千葉県市川市の学校給食で
福島県産米の提供が
始まりました。

千葉県市川市の子どもたちの給食に福島県喜多方市・北塩原村・西会津町（以下、3市町村）で採れたご飯が並びました。
平成30年9月4日、市川市と3市町村とで相互交流協定が締結されました。その交流の一環として、平成31年から市川市では市立小中学校55校の給食に3市町村産米を提供することになりました。児童生徒数は約3万2000人、年間360㌧（玄米ベース）になります。
また喜多方市では、市川市の特産品の梨を年に2回程度、学校給食に取り入れる予定です。
福島県産米を、他県で提供することが、風評の払拭や相互交流の一助になると期待されます。

福島県のお米はおいしい！
平成30年食米食味ランキングで、福島県産のお米4銘柄が食味77年・食味78年・食味79年連続日本一となりました！
※食味77年～79年連続日本一

甘くてもちもちしておいしかった。いつもの給食のご飯とは違う感じがした。

いつもはしないけど、今日はおかわりしました。ご飯は柔らかくておいしかった。

このポスターは「日本PT

千 葉縣市川市との相互交
流協定の一環として、
本年4月より西会津町・喜多
方市・北塩原村産の米が同市

立小中学校55校の給食に提供
されています。
このたび復興庁では、本
業のポスターを作成し、震災

からの復興へ向けた象徴的な
取り組みとして全国に紹介し
ました。
このポスターは「日本PT

A 全国研究大会」で紹介され
たほか、復興庁や関係機関の
施設などに貼られ、県産米の
安全性を伝えていきます。